

# フィルターモジュール

株式会社ロジックベイン



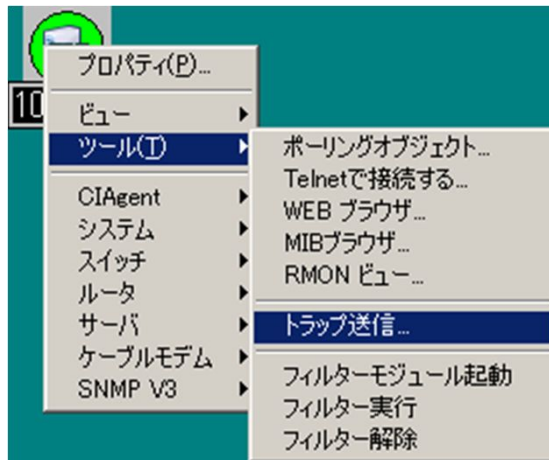
Tel:044-852-4200

Fax:044-852-0970

<http://www.lvi.co.jp>

## 概要

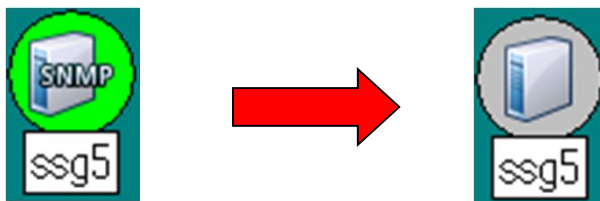
カスタムメニューから機器をフィルタリングし、非監視状態、または監視状態にさせることができるモジュールです。また、スケジュール化により自動的に上記設定を行います。



・監視対象機器のメンテナンス作業等をおこなうにあたって不要なアラート(トラップ)が発生してしまうのを防ぐために一時的に非監視状態にします。

監視設定のON/OFFを簡単に設定できます。

※範囲指定することにより複数の機器を一括で設定することもできます。



※監視対象機器側からのアラート(トラップ)は、受信し表示します。

## ・準備



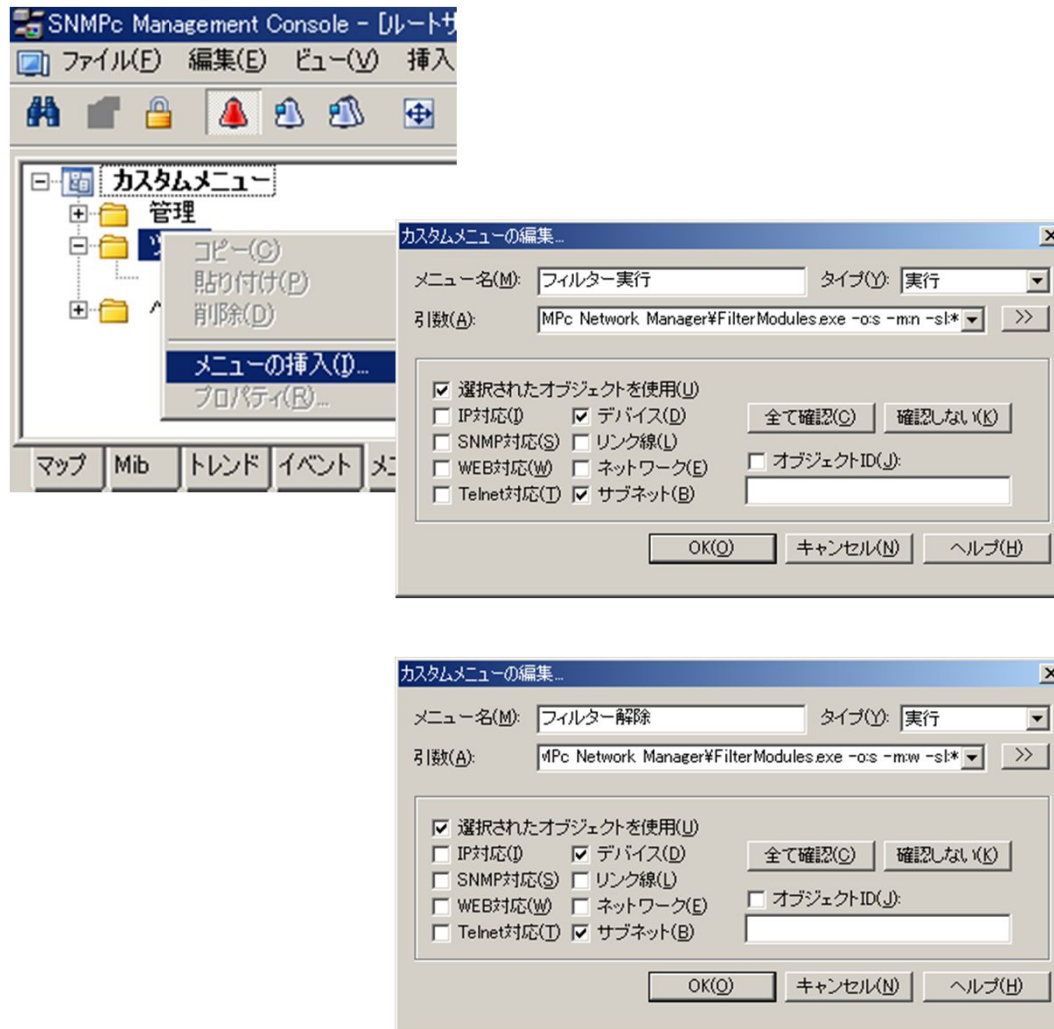
.FilterModules.exeを実行し、インストーラに従うだけで、導入が完了します。



※冗長化したバックアップとリモートコンソール側でもインストールが必要です。

## ・フィルター非監視設定、解除

カスタムメニューのツールに新規追加します。



- ・メニュー名(任意)
- ・タイプ→実行
- ・引数

(機器非監視)

→ `..¥FilterModules.exe -o:s -m:w -sl:*`

(機器非監視解除)

→ `..¥FilterModules.exe -o:s -m:w -sl:*`

- ・チェックボックス

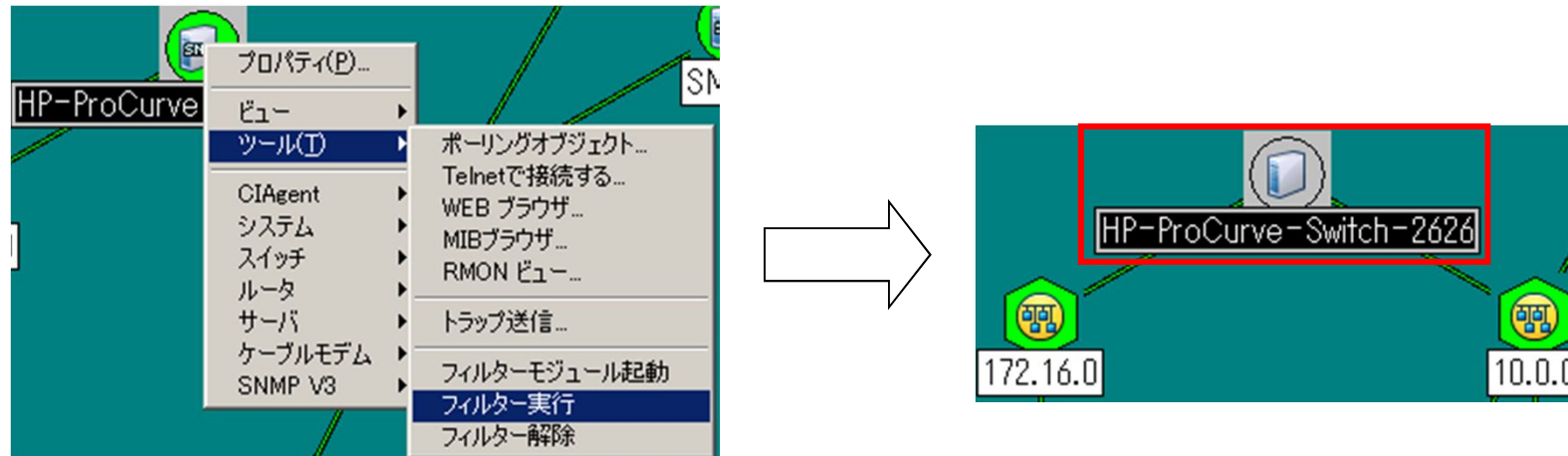
選択されたオブジェクト仕様

デバイス

サブネット

## ・非監視モード

メニューから簡単に非監視モードに設定できます。



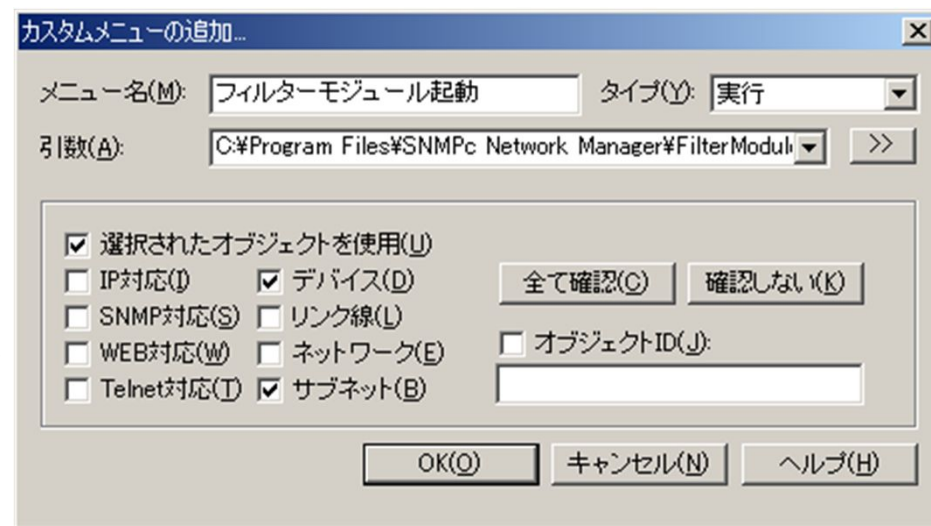
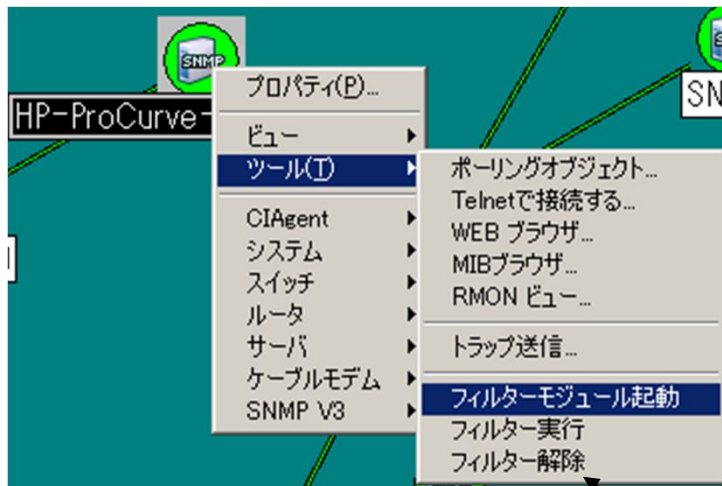
## ・非監視モード解除

メニューから簡単に非監視モード解除できます。



## ・スケジューラー

カスタムメニューのツールに新規追加します。



メニュー名:「フィルタモジュール起動(任意)」

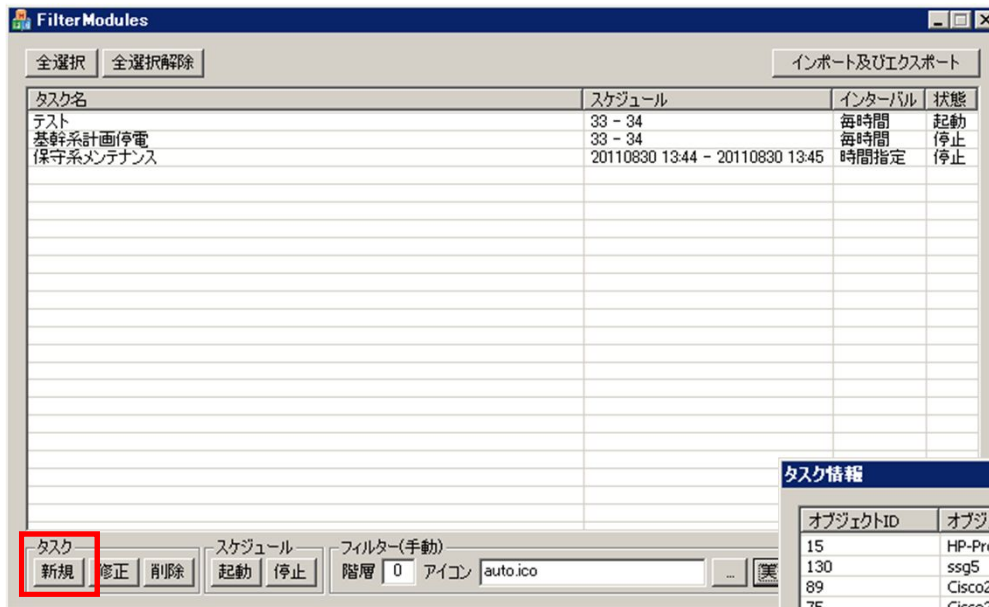
タイプ:「実行」

引数: (>>)ボタンを選択して「FilterModules.exe」を選択

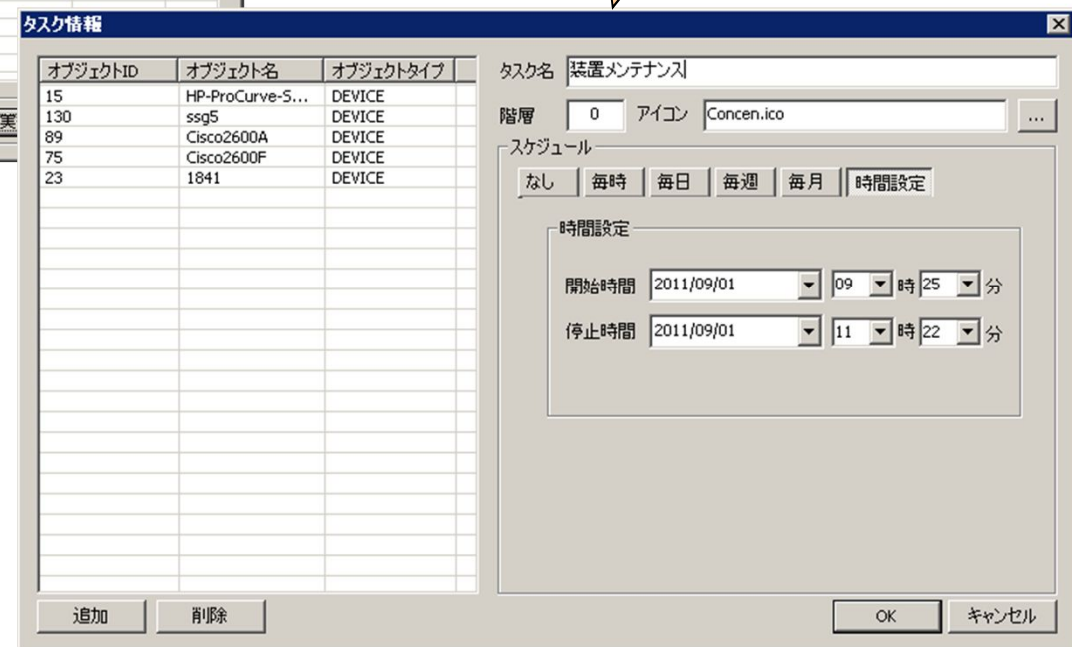
「選択されたオブジェクトを使用」「デバイス」「サブネット」にチェックを入れます。

## ・スケジューラー

非監視の開始・解除のスケジュールを設定します。



すべてのタスクで開始と終了が一度に設定できるようになりました。





## ・スケジューラー

オブジェクトID	オブジェクト名	オブジェクトタイプ
100	10.0.2.5	DEVICE

タスク名: テスト

階層: 0    アイコン: auto.ico

スケジュール

なし   毎時   毎日   毎週   毎月   時間設定

時間設定

開始時間: 2011/08/22 19時30分

停止時間: 2011/08/22 19時31分

追加   削除   OK   キャンセル

①『対象デバイス一覧』: フィルターを実行するデバイスやサブネットのリスト一覧です。

②『追加』: 画面上でオブジェクトを選択したオブジェクトが追加されます。

③『削除』: リストから対象オブジェクトを削除します。

④『タスク名』: タスク上で管理するタスク名を指定します。(全角64文字まで)  
同一のタスク名を設定することはできません。

⑤『階層』: オブジェクトの検索階層です(0~254)  
指定されたオブジェクトの階層を下まで(親子関係を)検索する場合の検索階層数を指定してください。

※指定したオブジェクトがサブネットの時のみ有効に動作します。  
※全階層指定はない為「254」等を指定します。

⑥『アイコン』: フィルター実行時に変更するアイコンを指定できます。  
※規定値は「auto.ico」です。

⑦『スケジュール』: フィルターを実行するタイミングを設定します。

毎時: 1時間毎に指定した時間に非監視を実行します。  
毎日: 毎日指定した時間に非監視を実行します。  
毎週: 毎週指定した曜日の時間に非監視を実行します。  
毎月: 毎月指定した日時に非監視を実行します。  
時間指定: 指定した日時に非監視を実行します。  
なし: スケジュール設定を行いません。  
(手動でタスク単位で非監視・監視を切り替える際に利用できません。)